



視 点 の さくら

SAKURA'S PERSPECTIVE

さくらの代表 松本緑が感じる最近の出来事を「さくらの視点」からわかりやすく解説します。



いつも突然関係のない話をし始める8歳の男の子

急に関係のない話が始まります。えっ！なんの話してるの？よくよく聞いてみると15分ほど前に投げかけた質問の答えだったり。そんな時差のある返事についてお話ししましょう。

もしかしてずっと考えてくれたの？処理速度の問題と言ってしまうかもしれませんが、特にADHD傾向の子どもの思考を観察していると、時間差処理が行われている感じがします。次々となることに向かっただけで突き進む興味関心列車は、スピードを緩めることはなかなかありません。外から介入された質問は聞こえていないわけではありませんが、結構速いスピードでひた走る興味関心列車を止めてまで、他者からの質問に答えるのはちょっと難しいようです。なぜならば走る列車の車窓から人の存在に気づくのは至難の業ですからね。車は急には止まれません！という標語がありますが、その通りで、しかも彼らの移動スピードは車より速く列車並みです。

15分ほどして返事が返ってきたのは、きっと列車が停車したのでしょうか。さてと、ふと我に返ってみて：さっきこんなこと聞かれたなあ〜という感じでしょうか。

周りの人にとっては『人の話を聞かない子。無視するなんて失礼だわ』となります。既に時間が経過してしまっていますから、余りの時差に本人はせっかくな返事をしていきますが『何のこと？何の話をしているの？』と相手をしてもらえません。すれ違い掛けない、勘違いのラッシュアワーです。交通整理が必要ですね。まずは走り続ける列車を止める信号機を取り付けたい。信号機。鉄道や車の世界のように信号機があればわかりやすいのですが、人と人との間のコミュニケーションの世界に信号機の設置は難しいですね。

先日孫の幼稚園の親子活動に娘の代理で参加して

きました。先生がリズムミカルな手拍子に合わせて『み〜な〜さん』と言うと思いいいに遊んでいた子ども達は必ず手を止めて『は〜あ〜い』と手拍子します。注目を喚起する際の掛け声のようです。信号機やタイマーに代わる方法ですね。個人から集団にチャンネルを合わせるテクニクです。子どもたちはスムーズに切り替えて行動していました。

空想にふけってしまう傾向のある自閉症スペクトラムのお子さんやADHDのお子さんには、このように周りとチャンネルを合わせるためのきっかけが必要ですね。ノックする要領で話の導入時にパターン化されたサインを決めてみましょう。例えば、机の端をトントントンとノックされたら聞く体制にならなければならないというルールを作ってみましょう。

コミュニケーションへの注目には特に大きな声や決して威圧的にならないよう気を付けましょう。大きな声や叱られないと周囲を意識できない子にしてしまっているはいけません。穏やかで静かな方法でも振り向ける、我を取り戻せることが大切です。意識の扉に優しくノックするようにしてみてください。肩をポンポン。背中をトントントンとタッピング。向かい合っていたら手首を優しくトントントン。学校でも家庭でも共通するサインを本人と話し合って決めてみてください。

指導者の心得

👉 理解のすれ違いや勘違いは先送りせず
その場で早期に修正しましょう。

👉 常日ごろから聞き取り力を養う練習をしましょう

JR 三ノ宮駅から徒歩3分の場所にさくらこどもセンター三宮校「KOHORAスクール」、「ケイキマナスクール」が開校します！

土曜日には、新しい集団学習の「ドーニングプログラム」がスタートします。詳しくはパンフレットをご覧ください。



INFORMATION

お問い合わせ ☎ コールセンター 078-331-3200 (会員様専用 079-564-4192) [受付時間：平日 / 土曜 9:00~18:00]
開催日や開催校などの詳細情報は、ホームページ「さくら日記」(https://ameblo.jp/2503sakura/)でお知らせしております。ご参加お待ちしております。



三宮校は着々とできあがってきました！
 フラワー校やエリクソン校も同じようにみんなで力を合わせひとつひとつ教材や家具などを整えてきました。この場所でたくさんの親子の笑顔に会えると思うと楽しみです。



エリクソン校にて『ダイハツものづくり体験教室』が実施されました！
 子どもたちは終始目を輝かせて、お話を聞き、体験を楽しんでいました！
 「楽しかったあー！」とみんな良い笑顔でした♪



土曜日のクッキングでは、節分の海苔巻きを作りました。
 皆で話し合い、食べたい具材を決めて近所のスーパーに買い出しに行きました！



2人1組ペアで言葉集めをしました。
 時間制限を意識して、役割分担を考えながらしっかり相談できていました！



さくらっ子では、節分に向けて鬼の顔をつくりみんなで季節の行事を楽しむことができました。



自分たちの荷物を整理整頓して、綺麗に整理された荷物入れ。
 さくらっ子クラブの始めの会での1コマです。



年上のお姉さんが、小さいお友だちが乗るブランコを押してくれました♪ お友だちと一緒に過ごす中で順番やルール、年下の子への配慮など様々なことを学んでいます。



2月の活動報告

ACTIVITIES IN FEBRUARY

さくらの日常を毎日発信している「さくら日記」から2月の活動をピックアップしました。



みなんでお楽しみ校外学習へ。公共交通機関やお店でのマナー、本日のスケジュールなどをみんなで確認してから出発！



個別指導の休憩時間に紙飛行機を作って仲良く2人で楽しそうに飛ばし合っていました♪



3/22は、エリクソン校の参観日です。朝の会やGYMなど、おきさまの姿を間近で見いただける機会です。



いつもの中庭が、可愛い電車でいっぱい！線路に変身！沢山の子が集まってみんなで元気に走っていました。



三田市社会福祉協議会さまからご依頼を頂き子どもが育つ大切な道のりについてお話しさせていただきました。



こんなことを言われたらどんな気持ち？表情の絵カードを使い、どんな気持ちになるか考えました。



フラワー校に1人用のトランポリンを設置しました！思いっきり体を動かすことで、リフレッシュし室内の活動に集中することができています。



西宮市内の小学校にて、TEACCHの勉強会を開催しました。熱心に子どもたちのことを考えてくださっている先生方と勉強会をさせていただいて、私たちがあたたかく嬉しい気持ちでいっぱいになりました。